

益田市の概要

1 益田市の概要

(1) 位置・地勢

益田市は、島根県の最西端にあって山口県と接しており、北は日本海を望み、南は中国山地に至り、山々が連なっています。また、中国山地に源を発する一級河川高津川及び益田川が主要河川となり日本海に注いでおり、下流部には益田平野が三角州状に広がっています。

総面積は733.24平方キロメートル(県の約1割)で、その大半を林野が占めています。特に美都地域、匹見地域では90%近くを山林が占め、急峻な山々に囲まれています。

(2) 気象状況

平坦部では平均気温は15.6℃、年間降水量は1,582mm、年間日照時間は1,788時間、積雪は平野対馬海流の影響を受けて少ないなど比較的温暖な気候です。しかし、中国山地よりの山間部では、概して低温多雨で、特に冬期間は雪が多く山間地特有の気象条件となっています。

(3) 交通

鉄道は、JR山陰本線と山口線の分岐点にあり、主要道路は国道9号線、同187号線、同191号線、中国縦貫自動車道等をもって、山陽、京阪神、九州方面へアクセスしています。また、萩・石見空港があり東京便が1日1往復就航しています。



2 益田市農業の概要

主要農産物は、平坦部ではメロン、トマト、ほうれんそうなどの施設野菜や国営農地開発地でのぶどう、西条柿などで、比較的規模の大きな経営が行われています。中山間地域では、集落営農組織等による水稲中心の経営や地域の自然条件を活かしたわさびやゆず栽培が行われています。また、畜産(肉用牛)も盛んで、飼養頭数の多い大型畜産経営が行われています。



清流・高津川

人口	50,015人	世帯数	19,243戸
総農家戸数	2,610戸	専業農家戸数	406戸
農業就業人口	1,731人		

出典：平成22年国勢調査、農林業センサス

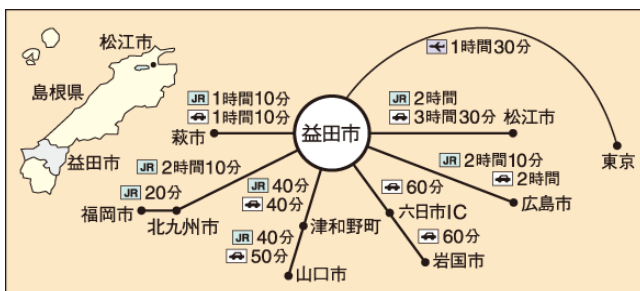


国営農地開発地



施設野菜団地

【交通アクセス】



3 産地、主要品目の概要



アムスメロン

〔メロン生産の概要〕

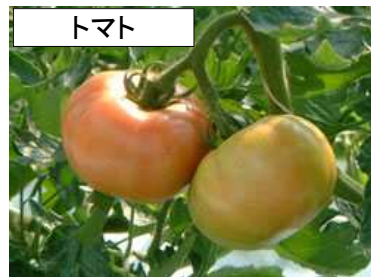
栽培面積	20.5ha	出荷量	600t	販売金額	269百万円
出荷時期	5～7月(アムスメロン)、7～8月・10～11月(アールスメロン)				
主要出荷先	県内、大阪、広島市場				
その他	立体栽培による1つる1果取り。ほぼ有機100%のメロン専用肥料を使用により、おいしいメロンづくりを行っています。育苗センターでの苗生産、選果場での共同選果で作業の分業化により、作業の軽減を図っています。				

(生産部会の概要)



アールスメロン

生産部会名	JA西いわみ益田メロン部会	部会員数	87名
主な活動・取組	<ul style="list-style-type: none"> ・高品質なメロンづくりのため、全ほ場の土壌診断や品種・作型ごとの栽培研修会を開催。 ・贈答販売の強化や積極的な販売促進活動を実施。 		
部会から一言	一緒にメロンづくりをしてくれる仲間を募集しています。地元の方、Iターンの方、どなたでも本気でやりたい方は大歓迎。部会でも栽培体験・研修を積極的に受け入れ、技術指導等を応援します。		



トマト

〔トマト生産の概要〕

栽培面積	8.8ha	出荷量	633t	販売金額	195百万円
出荷時期	4～7月(春作トマト)、9～12月(秋作トマト)				
主要出荷先	広島、県内市場				
その他	おいしいトマトづくりを目指しています。最近では、朝採れトマトやトマトジュレなどの新商品づくりにも力を入れています。				

(生産部会の概要)



トマトジュレ

生産部会名	JA西いわみトマト部会	部会員数	35名
主な活動・取組	<ul style="list-style-type: none"> ・高品質なトマトづくりのため、全ほ場の土壌診断や栽培研修会、現地指導会を開催。 		
部会から一言	一緒にトマトづくりをしてくれる仲間を募集しています。地元の方、Iターンの方、どなたでも本気でやりたい方は大歓迎。部会でも栽培体験・研修を積極的に受け入れ、技術指導等を応援します。		



デラウェア

〔ブドウ生産の概要〕

栽培面積	45ha	出荷量	394.9t	販売金額	314百万円
出荷時期	4月下旬～(デラウェア)、7月上旬～(巨峰)				
主要出荷先	大阪市場、九州市場、島根県内				
その他	デラウェアを柱に、巨峰や加工用ブドウの栽培が行われています。また、新たな品種「シャインマスカット」の栽培も盛んです。				

(生産部会の概要)



シャインマスカット

生産部会名	JA西いわみぶどう部会	部会員数	60名
主な活動・取組	<ul style="list-style-type: none"> ・品種毎の栽培・剪定講習会などを実施し、常に品質向上を目指しています。 ・青年部活動も積極的で、様々な取組みも行なわれています。 		
部会から一言	一緒にぶどうを作りたい人大歓迎です。地元の方、Iターンの方、出身一切不問ですので意欲のある方を待っています。		



西条柿

〔西条柿生産の概要〕

栽培面積	31ha	出荷量	70.3t	販売金額	13百万円
出荷時期	10月～11月				
主要出荷先	広島、山口、北九州、県内市場				
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・中国地方特有の西条柿は、独特の形とまろやかな甘味が特徴です ・西条柿の加工品「まる柿」(あんぼ柿)の製造も行なっています。 				

(生産部会の概要)



西条柿園

生産部会名	JA西いわみ西条柿部会	部会員数	57名
主な活動・取組	<ul style="list-style-type: none"> ・剪定や適果講習会など、品質を高めるよう日々活動を行っています 		
部会から一言	<p>遊休園地などもあるので、いつでも営農が始められます。栽培指導などの応援もしますので、ヤル気のある方をお待ちしています。</p>		



水わさび

〔わさび生産の概要〕

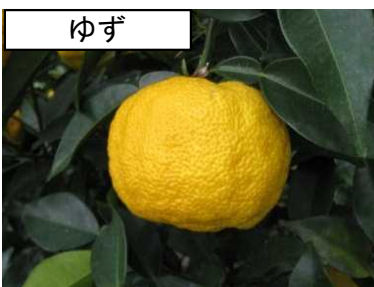
栽培面積		出荷量	63.5t	販売金額	2500万円
出荷時期	4月下旬～(加工用わさび)、2月～(花わさび)、9月～(葉)、ほか				
主要出荷先	愛知県・長野県の加工業者、大阪市場				
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・渓谷の清水と気候に育まれ、最高の環境で良質のわさびを生産しています。鮮烈な辛味とその中の甘味が特徴です。 				

(生産部会の概要)



ハウスわさび

生産部会名	匹見町わさび生産者組合	部会員数	129名
主な活動・取組	<ul style="list-style-type: none"> ・品質向上のため、研修会等を開催。 		
部会から一言	<p>美しい自然とワサビを愛してくれる方であれば、大歓迎です。一緒に美味しいワサビ作りに取り組みましょう。</p>		



ゆず

〔ゆず生産の概要〕

栽培面積	20ha	出荷量	70.1t	販売金額	900万円
出荷時期	8月～(青玉)、11月～(黄玉)				
主要出荷先	広島、北九州、県内市場				
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・地域を挙げて応援されている品目です。 ・ジュースやポン酢をはじめ、様々な柚子商品が開発・販売されています。 				

(生産部会の概要)



ゆず園

生産部会名	美都町柚子生産者組合	部会員数	113名
主な活動・取組	<ul style="list-style-type: none"> ・品質向上のため、栽培・選定講習会を開催。 ・地元イベント等へ柚子を提供しPR活動実施。 		
部会から一言	<p>遊休園地などもあるので、いつでも営農が始められます。栽培指導などの応援もしますので、ヤル気のある方は一緒に柚子栽培を初めて見ませんか？</p>		